

# 2022年度事業報告書

学校法人葛谷学園

中和医療専門学校

# 「2022年度事業報告書」

## I 管理部門

### (1) 教育環境の向上

#### 1. 施設備品の整備充実

- ①パソコン関連機器（授業用ノート PC、ウイルス対策用ソフト、研究用 PC 等の一部買い換え）
- ②遠隔授業用関連機器等（ディスプレイ、ビデオカメラ、スピーカ、マイクなど

#### 2. 経費削減への取り組み

コピー紙等消耗品、光熱費ほか、経費削減に引き続いて努力した。

### (2) 新型コロナウイルス感染症に係る事項

2022年度も2021年度に続き、感染対策を行いながら対面式の授業を基本として展開を行った。また対応については新型コロナウイルス感染症対策会議を設け逐次対応した。主な内容は次の通り。

- ・学内感染状況の逐次把握と該当者が発生した場合の対応
- ・講義、実技の実施方法
- ・学内施設の使用状況
- ・学事日程の執行の在り方
- ・中和衛生マニュアルの改正
- ・ワクチン接種者の支援

### (3) 入学生の確保

#### 1. 入試関連事項

##### 1) 受験料の減免

平成28年度入試から、入学検定料を15,000円に減額した。また学校説明会参加者にはさらに5,000円減額し、受験者の負担を減らし受験しやすくしている。

##### 2) 受験者数と入学者数

総受験者数は、対前年比30名減少（柔整科Ⅱ部募集停止）の113名であった。科別受験者数は、対前年比で本科は25名減少の77名、専科は7名増加の20名、柔整科Ⅰ部は2名増加の16名であった。

入学者数は、**対前年比**で15名減少の101名であった。科別入学者数は、対前

年比で本科は増減なしの70名、専科は増減なしの19名、柔整科I部は3名減少の12名であった。

(参考 2021年度：116名、2020年度：117名、2019年度：124名)

### 3) 指定校推薦

平成24年度入試から専科と柔整科に導入している指定校推薦入試の2022年度の指定校数は106校であった。

(参考：過年度受験者数)

2017 (H29) 年度入試	: 11名 (専0、柔整昼10、夜1)
2018 (H30) 年度入試	: 6名 (専1、柔整昼4、夜1)
2019 (H30・R1) 年度入試	: 3名 (専1、柔整昼2、夜0)
2020 (R2) 年度入試	: 3名 (専1、柔整昼2、夜0)
2021 (R3) 年度入試	: 2名 (専0、柔整昼2、夜0)
2022 (R4) 年度入試	: 4名 (専1、柔整3名)

### 4) A0入試の導入

近年の本校への入学志望者の減少及び推薦入試と一般入試に係る受験者数の比率等を鑑みて入試の早期実施を行う必要があるため、2019年度にA0入試を専科と柔整科に導入した。2022年度の出願者は専科5名、柔整科4名の計8名、入学者は出願者と同じ8名であった。

### 5) 本科の試験実施時期

本科の試験回数は平成30年度より10月、11月、翌年1月の3回実施している(推薦除く)。2022年度は2019年度にその時期を社会人ターゲットとして11月、翌年1月、2月に変更したものを踏襲した。

## 2. 学校案内・募集要項の改訂

志願者数が減少する中で志願者をより多く確保するため、毎年度、記事の一部変更や写真の更新を行い、より良い内容のものとなるように改訂を行っている。

## 3. 学校説明会(オープンキャンパス)の実施

2022年度も2021年度と同じく感染防止対策を行いながら実施した。回数は14回実施し、参加者数は204名であった。また柔整科対象の夜間部オープンキャンパスは11回実施し、参加者数は18名であった。なお開催様式は両者とも対面式で開催した。

(参考 2021年度：240名、2020年度：238名、2019年度：286名)

#### 4. 学校訪問・進路相談会

2021年度は新型コロナウイルス感染症の状況を勘案して6月愛知県内の学校49校を訪問した。2022年度は感染状況を勘案して6月に愛知県内の学校54校を訪問した。

また、高校内で行われる進路ガイダンスには11回参加した。なお毎年度開催されているイベント会場での大規模進学相談会は新型コロナウイルス感染症により開催されなかった。

#### 5. 広報活動について

ホームページと学校案内・募集要項とは同一業者に委託し、同じコンセプトのもと、志願増加を目指した。

○広告媒体の現状。

- ・学校案内等を卒業生や関係団体宛に送付。
- ・進学ネットサイト検索の充実（「マイナビ進学」：マイナビ）
- ・進学ネットサイト検索と、資料送付（「進路のミカタ」：マイナビ）
- ・進学ネットサイト検索の充実（「スタディサプリ進路」：リクルート）
- ・社会人の医療系への転職希望者に対してダイレクトメールを送付（リクルートより）。
- ・学校説明会参加者及び業者アクセス者のリストをもとにダイレクトメール発送。

#### （4）生徒への取り組み

##### 1. レクリエーションの実施

コミュニケーション能力を育み、クラス内親睦、学年間の交流そして他学科の生徒とも友好的な人間関係を形成することを目的としている。2022年度は稲沢ボウリング場で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症により中止とした。

##### 2. 退学者予防対策

頻回の担任による個別面談で学生をフォローすることで学期に臨んだ。2022年度の退学者は5名であった。前年の2021年度は13名であり、兩年の違いは定期試験実施時期を変更したこと、また教職員による丁寧な接触等が要因と考えられる。

##### 3. 学生生活指導

入学次の「挨拶指導の徹底」。担任による頻回の面談などに取り組み、入学時のミスマッチ、単位未修得者の低減を図った。

##### 4. 授業アンケートの実施

教員の授業を改善していく資料として役立てるために、本科・専科・柔整科の学生全員を対象に授業アンケートを実施した。2022年度は新型コロナウイルス感染症によ

り物理的に授業時間がとられているため後期末のみ実施した。

## 5. 国家試験合格率 100%をめざして

国家試験合格率 100%を目指して、課外補修授業や模擬試験等の実施を行った。  
2022年度新卒国家試験結果は「アマ指師国家試験」では100%、「はり師国家試験」では90.1%、「きゅう師国家試験」では90.1%、「柔道整復師国家試験」では55.0%であった。年度末に総括を行い、次年度に反映させる。

## (5) 就職への取り組み

### 1. 企業展の開催

毎年度、卒業生の就職先の確保のための企業説明会を実施している。新型コロナウイルス感染症により2020年度より対面式の企業説明会は開催せず、資料閲覧を主としており、2022年度も春に資料閲覧方式の企業説明会を実施した。

### 2. 就職相談会の実施

毎年度3月に就職が決定していない卒業生を対象に就職相談会を実施している。  
2022年度は2023年3月13日、14日に開催し3名の参加があった。

## (6) 近隣地域との取り組み

### 1. 「私学を良くする愛知父母懇談会」との取り組み

毎年度、私学を良くする愛知父母懇談会主催の企画に、本校を会場提供するとともに、二つの企画が毎年度、夏（6月）と秋（11月）に開催される。

ただ2022年度は新型コロナウイルス感染症により夏秋ともに規模を縮小して開催された。

(参考)

- ・春：名称：「初夏のつどい」
- ・秋：名称：「輝良ッ都フェスティバル in 稲沢」

### 2. ボランティア活動の取り組み

毎年度、外部からボランティア活動の参加要請（2019年度11件）があり学生と教員が参加しているが2022年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

## Ⅱ. 教育部門

### (あはき科・はき科)

#### 1. 教員研修会

(公社) 東洋療法学校協会主催 第46回 教員研修会

日時 : 2022年8月18日(木)・19日(金)

場所 : メルパルク京都(京都市)

主管校 : 京都仏眼鍼灸理療専門学校

テーマ : 創生～原点から新たな未来へ

新型コロナウイルス感染症対策のためハイブリッド開催となり、本校からは現地7名、オンライン3名の参加となった。

#### 2. 学術大会

(公社) 東洋療法学校協会主催 第43回 学術大会

日時 : 2022年10月12日(水)

場所 : タワーホール船堀(東京都江戸川区)

主管校 : 東京メディカル・スポーツ専門学校

新型コロナウイルス感染症対策のためオンライン開催となった。また、本校を代表して専科3年のグループがポスター発表を行った。

#### 3. 1年次実習科目および2年次実習科目の2名体制(教員と実習助手)

実習科目について2022年度においても、あはきの基礎実習(本科の1年次のあん摩基礎実習・はり基礎実習H・きゅう基礎実習H、2年次の指圧基礎実習・はり基礎実習H-II・マッサージ基礎実習・はり基礎実習H-III、専科の1年次のはり基礎実習S-I・きゅう基礎実習S、2年次のはり基礎実習S-II・はり基礎実習S-III)と1年次のあん摩応用実習Iを教員と実習助手の2名体制で授業を行い、実技の初動教育を充実させることと、これを本校の特色とし他校との差別化を図った。

#### 4. 臨床実習の充実

2年次1月より3年次12月までの期間に、中和医療専門学校附属治療所にて臨床実習を実施した。

2年次 : 本科週3回、専科週4回

春季休業中は各クラス3日(各日7時間)

※生徒が1月からの臨床実習に対応できるよう、臨床実習開始前の12月に常勤による治療所入室説明会を行った。

3年次：本科週3回（うち1回はクラスの半分が週ごとに入替）

専科週4回（うち2回はクラスの半分が週ごとに入替）

夏季休業中は各クラス4日（各日7時間）

2022年度は、新型コロナウイルス感染症対策として全16床のベッドを満床としないで、最大8床を使用し実習を行った。

また、本科・専科2年生を対象として、11月19日（土）に臨床実習前施術実技試験を実施した。この試験は新カリキュラムでは実施が必須となっていて、本校では2年次の1月から中和医療専門学校附属治療所での臨床実習が正規授業に組込まれているため、臨床実習開始前までの11月に実施している。試験内容は本科・専科共通課題として、はり実技、きゅう実技及び経穴指示、さらに本科ではあん摩の実技となっている。

## 5. 国家試験対策として補講講座および模擬試験の充実

### （1）既卒生の国家試験対策補講講座

国家試験不合格者を対象として、5月から水曜日・木曜日の週2日（全30回）国家試験対策補習講座を開講し、既卒生国家試験合格率向上に努めた。

### （2）3年生の国家試験対策補講講座

3年生で学力確認試験の成績が下位の生徒を対象として、前期は5月から後期は10月から火曜日・金曜日の週2回、3限授業後に国家試験対策補講講座を実施し、在校生国家試験合格率向上に努めた。

### （3）国家試験模擬試験

本科・専科3年生を対象として、合計4回模擬試験を実施した。6月29日（水）には学内で作成した国家試験模擬試験（はき）を、11月15日（火）には（公社）東洋療法学校協会主催の統一模擬試験（あはき）を、12月14日（水）には理療科教員連盟作成の国家試験模擬試験（はき）を、1月17日（火）には学内で作成した国家試験模擬試験（あはき）を実施した。

### （4）1・2年生学力確認試験の実施

本科・専科の1・2年生を対象として、3月8日（水）に学内で作成した学力確認試験を実施した。

## 6. (公社) 東洋療法学校協会はりきゅう実技審査・あま指実技審査の実施

### (1) はりきゅう実技審査

本科・専科3年生を対象として、9月22日(木)に(公社)東洋療法学校協会主催はりきゅう実技審査を実施した。この試験には、(公社)東洋療法学校協会派遣のはりきゅう実技評価委員が派遣され、生徒が行うはり・きゅうの実技を評価した。合格者には、後日、学校協会から認定書が発行された。

### (2) あま指実技審査

本科3年生を対象として、9月6日(火)に(公社)東洋療法学校協会主催あま指実技審査を実施した。この試験には、(公社)東洋療法学校協会派遣のあん摩マッサージ指圧実技評価委員が派遣され、生徒が行うあん摩・マッサージ・指圧の実技を評価した。(新型コロナウイルス感染症対策のため、直接肌に接触するマッサージ審査は省いて実施)。合格者には、後日、学校協会から認定書が発行された。

## 7. 解剖見学実習および基礎医学実習の実施

### (1) 解剖見学実習

本科・専科2年生を対象として、5月10日(火)、17日(火)に岐阜大学医学部にて解剖見学実習を実施した。

### (2) 基礎医学実習

本科・専科2年生を対象として、8月8日(月)から11日(木)の期間に基礎医学実習を実施した。実習内容は心電図または皮膚感覚の生理学実習を行い、各自でレポート作成した。

## 8. 救急救命(AED)講習の実施

本科・専科2年生を対象として、稲沢消防署による心肺蘇生法・自動体外式除細動器(AED)の使用法を中心とした救急救命講習を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

## 9. 課外講座の開講(カリキュラム外の講座)

学力および実技技術の向上、卒業後即戦力となる人材育成を図るべく課外講座を実施した。課外講座は正規授業終了後にそれぞれ週1回(全10回)開講した。なお、2022年度より特別講座から課外講座の名称変更し、一部講座はあはき・柔整科合同で行った。

## 【前期】

2年生

- ①基礎実技Ⅰ : 受講希望者対象
- ②経穴学 : 経穴Ⅰ・Ⅱ再試受験者対象
- ③解剖生理学Ⅰ : 解剖学Ⅰ・Ⅱ、生理学Ⅰ・Ⅱ再試受験者対象
- ④総合Ⅰ : 解剖学Ⅰ・Ⅱ、生理学Ⅰ・Ⅱ再試受験者及び受講希望者対象

3年生

- ①エコー : 受講希望者対象
- ②トレーナー : 受講希望者対象
- ③筋膜リリース : 受講希望者対象
- ④経絡治療 : 受講希望者対象
- ⑤美容鍼灸 : 受講希望者対象

## 【後期】

2年生

- ①基礎実技Ⅱ : 受講希望者対象
- ②東洋医学基礎 : 東洋医学基礎概論Ⅰ・Ⅱ再試受験者対象
- ③解剖生理学Ⅱ : 解剖学Ⅲ・Ⅳ、生理学Ⅲ・Ⅳ再試受験者対象
- ④総合Ⅱ : 解剖学Ⅲ・Ⅳ、生理学Ⅲ・Ⅳ再試受験者及び受講希望者対象
- ⑤美容マッサージ : 受講希望者対象
- ⑥触診・テーピング : 受講希望者対象
- ⑦トリガーポイント : 受講希望者対象

## 10. 学科・実技合同打合せ会の実施

常勤教員、非常勤教員、実習助手を対象として、4月4日（月）、12月23日（金）に学科・実技合同打合せ会を実施した。授業等における内容確認や授業内容の検討、生徒に関する情報の共有を行った。

## 11. 新入生および在校生の退学予防の施策

### (1) 新入生歓迎会の実施

4月28日（木）に新入生歓迎会と称して稲沢グランドボウルにてボウリング大会を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

### (2) 新入生および在校生に対する教員による担任クラス生徒との面談

生徒の状況を確認し、適切な指導を行うべく随時個別面談を行った。特に新入生に対し

ては4月から5月の期間で個別面談を行い、生徒の状況を確認すると共に早期の退学防止を図った。

## **(柔道整復科)**

### **1. 教員研修会**

(公社) 全国柔道整復学校協会主催教員研修会

日 程：2022年9月18日(日)、19日(祝月)

場 所：名古屋東急ホテル 名古屋市中区栄 4-6-8

主 管 校：滋慶コミュニケーションアート名古屋医健スポーツ専門学校

テ ー マ：柔道整復が社会に果たす役割

常勤教員10名が参加した。

### **2. 認定実技審査**

(公財) 柔道整復研修試験財団認定実技審査(柔道整復実技と柔道実技)

日 程：2022年11月23日(祝)

場 所：本校4号館

審査方法：整復実技・・・通常通り実施

柔道実技・・・礼法、受け身、投の形、口述審査

約束乱取は行わない

対 象：柔整科3年生(23名)

対象生徒全員が合格した。

### **3. 柔道大会**

1) (公社) 全国柔道整復学校協会主催柔道大会

日 程：2022年8月10日(水)

場 所：東京武道館

新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加できなかった。

2) (公社) 愛知県柔道整復師会主催愛知県柔道整復専門学校柔道大会

日 時：2022年6月頃(予定)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

#### 4. 実技の複数指導者体制

1 年の実技科目（実技Ⅰ、実技Ⅱ）については生徒の習熟度向上の目的のために教員 2 名体制で行った。柔道実技においても傷害防止と志気向上の目的のために 2 名以上の指導体制で行った。

#### 5. 臨床実習（4 単位 180 時間）

・学内臨床実習（3 単位分）

対 象：2 年生から 3 年生

期 間：2 年生・・・10 月から翌年 2 月（1 単位を予定）

3 年生・・・4 月から 10 月（2 単位を予定）

月曜日から金曜日の週 2 日実施予定（祝日、行事、夏季休業、学年末休業は除く）

・学外臨床実習（1 単位分）

対 象：2 年生から 3 年生

期 間：2 年生・・・3 月（学年末休業中）

実習日数は、生徒 1 人につき 3 月・8 月あわせて 8 日間実施予定

2022 年度の校外臨床実習は希望者（11 名）で実施し、それ以外の生徒（8 名）は附属接骨院で臨床実習を行った。

#### 6. 校内模擬試験（3 年生）、実力試験（2 年生）の実施

対 象：3 年生及び 2 年生

日 程：7 月 1 日（金）、12 月 2 日（金）

問 題 数：3 年生・・・必修問題 50 問 一般問題 200 問 計 250 問

2 年生・・・7 月 100 問 12 月 150 問

#### 7. 正課外補習（①学習支援・②補講）の実施

3 年生の成績不良者 11 名に対して 5 月から翌年 2 月末の期間に学習支援と補講を実施した。学習支援は月曜日から金曜日の授業後（約 30 分）に開催し、内容は柔整理論、解剖学、生理学の練習問題を行った。補講は火曜日と木曜日の 15:00～16:30 に開催し、内容は一般臨床医学と病理学の国家試験対策を行った。

#### 8. 卒業生国家試験対策講座（国家試験不合格者対策）

既卒者 6 名に対して 5 月から翌年 2 月末の期間に卒業生国家試験対策講座を行った。講座は火曜日と水曜日の 15:00～19:50 に開催し、内容は柔整理論、解剖学、生理学、一般臨床医学、病理学を行った。

## 9. 解剖見学実習

対 象：I部・II部の2年生  
場 所：岐阜大学医学部  
日 程：5月12日（木） 13:30～16:00

## 10. 臨床実習前施術試験等の実施

対 象：柔整科2年生（22名）  
日 程：10月3日（月）、6日（木）  
時 間：柔2A・・・15:00～16:00  
柔2B・・・20:00～20:30  
試験内容：学科試験・・・口頭試問  
実技試験・・・ROM測定  
対象生徒全員が合格した。

## 11. 救急救命（AED）講習

対 象：柔整科2・3年生  
日 時：8月頃（予定）  
時 間：12:30～16:30  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

## 12. 特別講演の実施

1) 「スポーツトレーナーの仕事」と題し、9月21日（水）13:00～14:30に志村昌彦先生の講演を実施した。志村昌彦先生は本校柔整科の卒業生で東京オリンピック女子ソフトボールのトレーナーとして活躍した。講演では東京オリンピックの話を変えながらトレーナーに必要な知識や技術について説明して頂いた。

2) 「歩行分析」と題し、3月1日（水）13:30～15:30に高橋洋介先生の講演を実施した。高橋洋介先生は岐阜県で鍼灸接骨院を開業し、岐阜県陸上国体代表トレーナーとしても活躍している。講演では実際に生徒の歩行を分析するなど実践に近い内容で説明して頂いた。

## 13. 新入生および在校生の退学予防の施策

### 1) 新入生歓迎リクリエーション会の実施

対 象：柔整科全生徒  
時 期：4月下旬  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

2) 新入生及び在校生に対する教員による担任クラス生徒との面談

担任教員を中心に全生徒に対して個別面談を実施した。学力が伸び悩んでいる生徒に対しては担任以外の教員からも声掛けし学習支援を行った。特に退学リスクが高い生徒に対しては保護者に来校して頂き保護者を含めての面談を行った。